



エコアクション21

環境経営レポート

運用期間 (2023 年 12 月 1 日～2024 年 11 月 30 日)

2025 年2 月15 日作成

株式会社エス・エス・エー

1.会社概要

1. 事業所名及び代表者名

株式会社エス・エス・エー
代表取締役 高柳 慎

2. 所在地

東京都台東区浅草橋 3-4-10 ドヌール浅草橋 1 階

3. 環境管理責任者及び連絡先

環境管理責任者 高柳 慎
電話 03-5821-3681
FAX 03-5821-3060

4. 事業内容

印刷物の販売
電子計算機用連続伝票、OCR 帳票、タックラベル、
パンフレット、窓付き封筒、一般封筒 他

5. 事業の規模

資本金 1,000 万円 従業員数 4 名
床面積 73.49 m²

6. 設立 平成 6 年 2 月

2. 認証登録範囲

全組織・全活動

3. 環境経営方針

環境経営理念

印刷業の株式会社エス・エス・エーは近年ますます深刻化する地球温暖化と環境問題に正面から向かい合い資源やエネルギーを大切にし、環境に配慮した事業活動を行うとともに、環境経営の継続的改善に努めます。また、顧客には環境負荷の少ない印刷物を提案します。

環境保全への行動指針

1. 当社は事業活動で使用する、資源（電気、燃料、水、紙資料）、を節約し、廃棄物の発生を抑制します。
2. 環境関連の法律を遵守します。

制定日：2009 年 8 月 20 日

改訂日：2014 年 1 月 30 日

改定日：2022 年 2 月 17 日

代表取締役 高柳 慎

高柳

4.環境経営目標(2024年度からの中期目標)

	基準値	2024年度目標	2025年度目標	2026年度目標
二酸化炭素排出量 2023年度基準 (電力)kg-CO2	2,254	2,186	2,164	2,141
	-	-3.0%	-4.0%	-5.0%
一般ゴミ排出量 2023年度基準 kg	79	77	76	75
	-	-3.0%	-4.0%	-5.0%
廃棄用紙排出量 2023年度基準 kg	190	184	182	180
	-	-4.0%	-5.0%	-6.0%
水使用量削減 (節水) 2023年度基準 m ³	42	40	39	39
	-	-5	-6	-6
エコ製品の推奨	提案2件以上	提案2件以上	提案2件以上	提案2件以上

※エコ製品の推奨とは再生紙入り製品、FSC森林認証製品等環境配慮用紙の推奨提案です。

グリーン購入	適宜購入	適宜購入	適宜購入	適宜購入
--------	------	------	------	------

※グリーン購入につきましては文房具・備品等購入時に対象商品を購入することを目標とし、文房具等購入対象比較品につき対象商品を購入

※排出係数は東京電力エナジーパートナー2023年度0.408kg-CO2/kWh

確認日:2025年1月20日

確認者
高柳

5.環境実績状況(2023年12月から2024年11月)

	基準値	2024年度 目標	2024年度 実績	評価	削減量 (基準年 比)	次年度取組
二酸化炭素排出量 2023年度基準 (電力)kg-CO2	2,254	2,186 -3.0%	2,435 +7.1%	×	増 181	活動計画 をより徹 底する
一般ゴミ排出量 2023年度基準 kg	79	77 -3%	74 -5%	○	減 -5	継続して 実施
廃棄用紙排出量 2023年度基準 kg	190	184 -3.0%	730 -19%	×	増 540	継続して 実施
水使用量削減(節水) 2023年度基準 m ³	42	40 -5%	29 -30.0%	○	減 -13	継続して 実施
エコ製品の推奨	調査(提案2件)	提案2件以上	提案4件	×	-	継続して 実施

グリーン購入	文房具該当製品の調査	適宜購入	文房具12件購入	○	-	継続して 実施
--------	------------	------	----------	---	---	------------

◎排出係数は東京電力エナジーパートナー2023年度0.408kg-CO2/kWh

確認日: 2025年1月25日

EC-21SSA05-15-2

確認者
高柳

6.環境経営計画の取組みとその評価及び次年度の取組

2023年12月1日から2024年11月30日までの環境活動とその評価を実施いたしました。

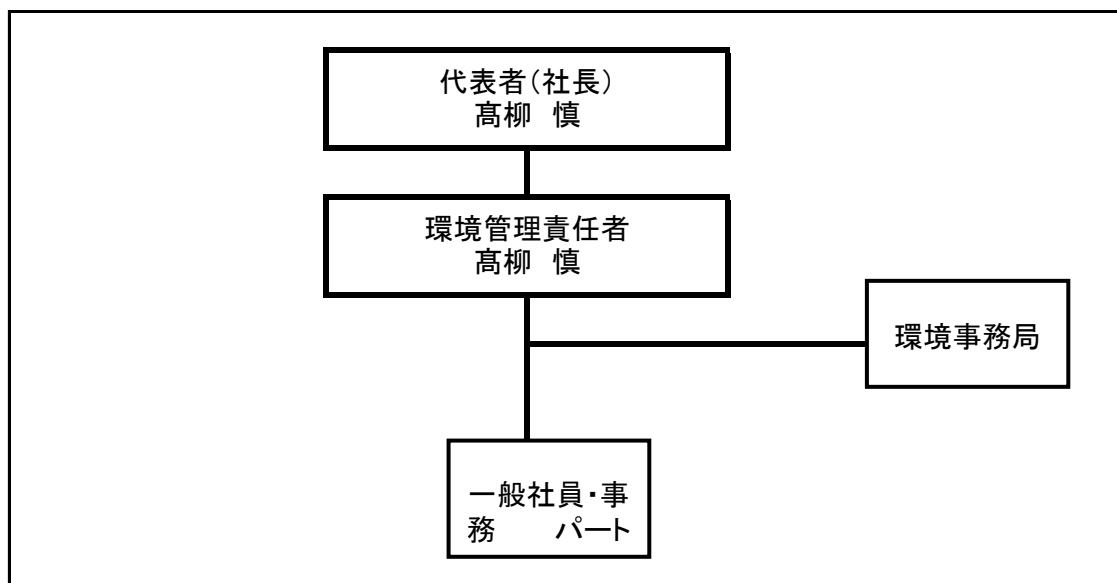
項目	取組内容	取組評価及び次年度の取組
二酸化炭素排出量の削減	電力の削減 残業時間の削減。エアコンの温度管理。使用していないコンセントをこまめに外す。個別電気スタンドの使用停止。扇風機の活用促進。	本年も目標達成出来ず。基準値を直近の値に変更し新たな気持ちで前向きに取り組む事を確認。扇風機も購入し次年度も継続実施
	空調温度の調整 夏27℃、冬22℃を目標に極力使用を控えます。	今期も実行致しましたが夏の暑さ、冬の寒さが増したので完全に行うのは難しいので出来る限り頑張るようにしました。次年度も継続実施
	5月より10月までクールビズを実行致しました。	今期も実行出来ました。次年度も継続実施
	ウォームビズの実行 作業着等の着用及び継続的なエアコンの強弱レベルの強風、急風は行わない事の徹底	今期も実行出来ました。
廃棄物の抑制 一般ごみ	割り箸の抑制 MY箸の徹底を行います。	割り箸を使用せず、コンビ二等でも割り箸をもらわないことを継続して実行出来ました。
	食品トレイ等の削減 コンビ二弁当等を控え外食を増やす。	継続して行ない、ゴミの排出量を減らす事が出来ています。
	ペットボトルの廃棄の抑制 飲み終わっ後は、定期的にリサイクル集積場所へ持込み	継続して行ない、ゴミの排出量を減らす事が出来ています。
	リサイクル コピー機及びプリンタトナー等の販売店へ回収依頼及び家電店回収BOXへの持ち込みにて、リサイクルへの徹底	メーカーに回収依頼出来るものは依頼し、使用済インク等は家電店回収BOXへの持ち込みにてリサイクルへ役立てています。今期はパソコン等廃棄はありません。
廃棄用紙排出量の削減	セールスFAX等は保管し、メモ紙等を使用。印刷時に於ける予備を減らし、印刷時の予備の削減に努めます。	用紙改定により弊社廃棄用紙負担が増えましたのでやむなし。継続して取り組みます。
水使用量の削減	節水(水の削減) 節水に取り組む。	電力の削減が難しい分少しでも無駄な流し放しを皆で注意しあい、今回は大幅な削減が出来ました。
省資源(エコ製品の推奨)	得意先に対し、封筒印刷物改訂時等はFSC森林認証紙、非木材紙、再生紙、バナナペーパー等を進めていき脱プラとして紙製品を推奨します。	昨年同様、用紙価格が高騰し推奨品も値上がりしましたのでお勧めはせず、あくまでもこういうものもありますという形でお客様へ情報提供に留め継続し提供致します。
グリーン購入	製品購入時対象商品か比較検討を行い極力対象品を購入する。	購入は継続。

7.エコアクション21組織図

株式会社エス・エス・エー

作成日2009年8月31日

作成者 高柳 慎



担当者	役割・責任・権限
代表者兼環境管理責任者	①代表者及び環境管理責任者として環境経営全般に於いて全ての権限を持つ。
	②環境経営方針・目標の作成及び見直しを行い全従業員に周知する。
	③環境運営システムの資源(設備・費用・時間等)を用意する。
	④代表者による見直しと評価の実施。
	⑤二酸化炭素排出量の削減及び廃棄物排出量削減の責任者。
	⑥代表者の役割:「経営における課題とチャンスの明確化」
環境事務局	①エコアクション推進の事務局。
	②環境への自己チェック、取り組みの自己チェックの実施。
	③環境関連の外部コミュニケーションの窓口。
	④環境管理責任者の補助。
一般事務・パート社員	①環境事務局及び環境管理責任者等全てに於いて補佐役を努める。
	②節水に努める。
	③環境経営方針、目標を理解し、環境への取り組みの実施及び提案。
	④関連する法規制の理解及び遵守。

確認日2025年1月25日

EC-21 SSA 07-17

確認印

高柳

8. 環境関連法規等の遵守状況確認及び評価の結果並びに違法・訴訟の有無

対象となる環境関連法規：廃棄物処理法、台東区条例、家電リサイクル法

環境関連法規等の遵守状況を確認評価した結果、特に問題ありませんでした。また、設立から現在に至るまで、違反や訴訟等もありません。

9.(株)エス・エス・エー代表者による全体評価・見直し記録表

高柳 慎
2025年1月25日
記入:環境管理責任者

高柳

	項目		確認の有無	代表者コメント
見直し事項	1	環境経営目標及び目標達成状況	☒	電力の削減及び廃棄物排出の削減の2項目は目標には届きませんでしたその分節水は大幅に改善出来ました。このまま継続指示。
	2	環境経営計画及び取り組み実施状況	☒	エコ製品製造メーカーより提案の都度、弊社も顧客にどのような形で提案できるか模索しサンプルを入手し提供できるよう継続します。
	3	環境関連法要求一覧及び順守状況	☒	変更なし(問題なし)。継続する。
	4	外部コミュニケーション・対応記録	☒	創業より現在まで苦情なし。
	5	問題点の是正・予防処置の実施状況	☒	変更なし(問題なし)。
	6			

2. 代表者による全体評価・見直し指示	全体評価・コメント (環境経営システムの有効性、環境への取組の適切等)		環境目標の基準年変更で新たに取り組む気持ちを切り替えられ次年も継続的に取り組みたいと思いました。廃棄用紙につきましては今回は得意先の4年に1度の印刷物内容改定があり、その分弊社での廃棄処理を行う必要が生じ廃棄用紙の大幅な排出はやむを得ませんでした。節水は大幅削減できたので次年度も同様に取り組みたいと思います。	
	見直し項目		変更の必要性	「有」の場合の指示事項等
	1	環境経営方針	有・ ☒ 無	
	2	環境経営目標	有・ ☒ 無	
	3	環境経営計画・取組項目	有・ ☒ 無	
	4	環境に関する組織	有・ ☒ 無	
	5	その他のシステム要素	有・ ☒ 無	
	6	その他(外部への対応)	有・ ☒ 無	